

赤潮情報第39号

(八代海：マーガレフィディニウム sp. 笠沙型 警報 発令)

(八代海：カレニア ミキモトイ 注意報 発令)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

八代海にマーガレフィディニウム sp. 笠沙型の警報を発令します。**また、八代海にカレニア ミキモトイの注意報を発令します。**

本日、県が調査したところ、マーガレフィディニウム sp. 笠沙型（旧名：コクロディニウム sp. 笠沙型）が海水1mL当たり最大1000細胞、確認されました（詳細は下図を参照）。

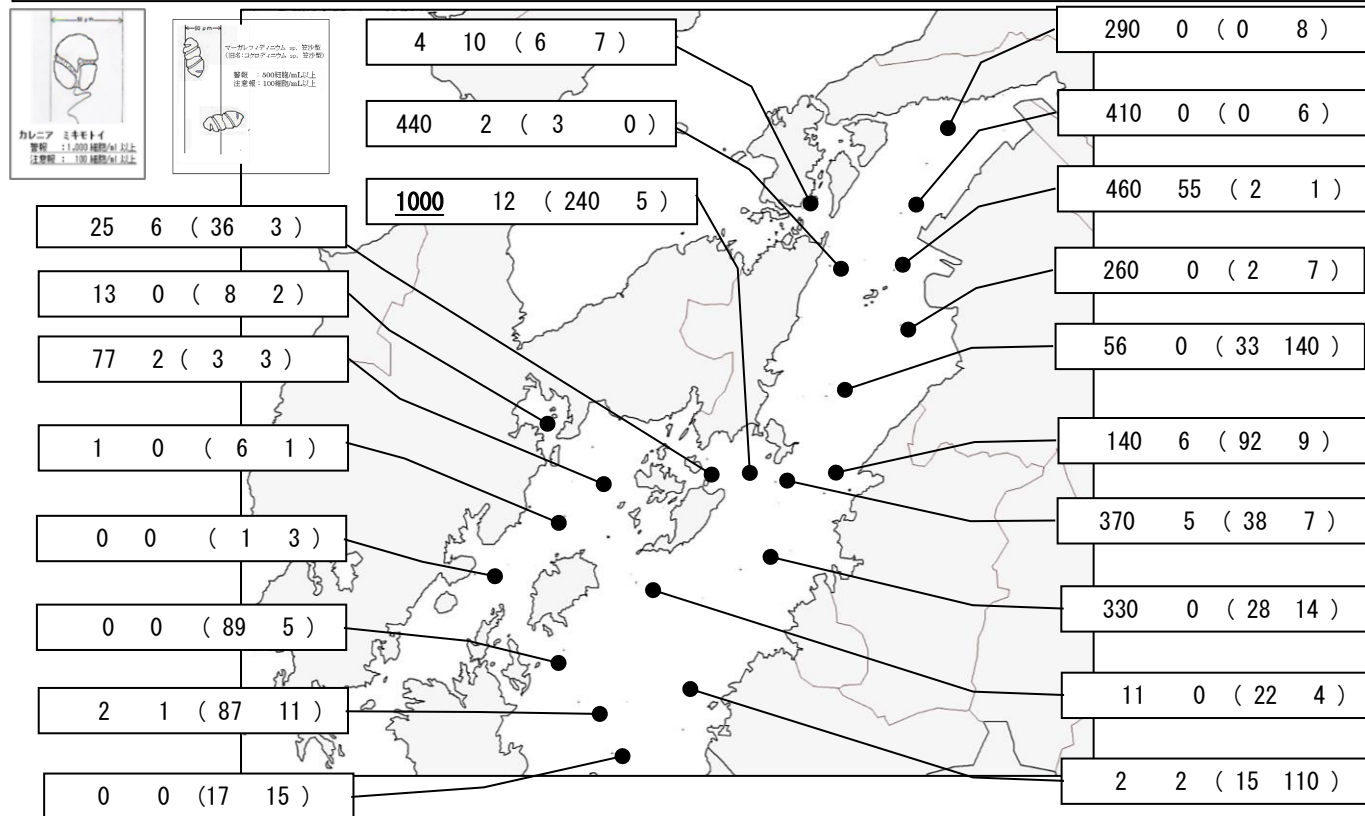
本種の警報発令基準値（海水1mL当たり500細胞）を上回りましたので、八代海に本種の警報を発令します。

また、カレニア ミキモトイが海水1mL当たり最大240細胞、確認されました。本種の注意報発令基準（海水1mL当たり100細胞以上）を上回りましたので、八代海に本種の注意報を発令します。

両種ともに有害で、魚介類をへい死させる恐れがありますので、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意し、餌止め（養殖魚の活動を静めるため）を行うとともに、状況に応じて赤潮駆除剤散布、生簀の足し網・沈下・移動、緊急出荷（生簀の中では、養殖魚介類のへい死が避けられない場合）等の対策を行ってください。

なお、シャットネラ属は全ての地点で確認されませんでした（現在警報発令中）。

※数字は水深0m、5m層の海水1mL当たりのマーガレフィディニウム sp. 笠沙型の細胞数です。
()の数字はカレニア ミキモトイの細胞数です。



調査結果については、赤潮情報 ホームページや赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください（ホームページの更新に時間を要する場合があります）。

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/264971.html>

赤潮ネット https://akashiwo.fra.go.jp/public/distributionInit.php?qkaiku_id=1

赤潮情報
ホームページ



赤潮ネット

